

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：当院における精神科リエゾンチームの活動と多職種協働の実態調査に関する研究

1. 研究の対象

本研究では、2023 年 4 月～2024 年 5 月に筑波大学附属病院の一般病棟の入院患者さんのうち、精神科リエゾンチームが介入を行った患者さん、または精神区分特定行為看護師が介入を行った全患者さん対象とします。選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない患者さんを対象とします。

2. 研究期間

研究機関の長による研究実施許可後～2026 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2024 年 11 月 1 日

提供開始(予定)日：

4. 研究目的

本研究では、当院の精神科リエゾンチームが介入した患者さん、精神区分特定行為看護師が介入した患者さんを調査し、当院における精神科リエゾンチーム活動および多職種協働の実態を把握することを目的とします。当院一般病棟に入院する精神症状を有する患者さんの実態を把握して検証することにより、現状の問題や改善点を抽出し、新たな介入方法を開発することで、診療の質の向上、インシデント・オカレンスの軽減、入院期間の短縮などにつながることを期待されます。

5. 研究方法

自らの機関において保有する既存の情報のみを用いた当院単独の観察研究。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

対象患者さんの性別、年齢、介入日数、身体科診断、精神科診断、せん妄・自殺念慮の有無、転帰、転倒の有無、使用薬剤、せん妄評価尺度 (4AT、CAM)、認知機能検査 (MMSE、HDS-R)、ADL、機能の全体的評定尺度 (GAF score)

7. 外部への試料・情報の提供

本研究で用いる情報は、カルテ等の診療記録の調査から対象患者さんのデータを抽出し解析するため、すべて既存の情報であり、本研究のために新たに取得する情報はありません。情報は氏名や生年月日等の情報を含まない形で電子カルテから収集する。安全管理措置として診療 ID を除き、研究用 ID を付与して管理し、診療 ID と研究用 ID の対応表は別に保管管理します。氏名・イニシャルは収集しません。対応表は当院電子カルテ PC 上の鍵付き共有サーバーフォルダ内の Excel ファイルにパスワードをかけ保管します。データは鍵付きの記憶媒体に保管します。

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合
なし。

9. 研究組織
本学単独研究

10. 利益相反（企業等との利害関係）について
なし。

11. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

12. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

筑波大学附属病院 看護部 櫻井祐太

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1
電話番号（緊急連絡先）： 029-853-3182 （平日 8:30～17:15）
筑波大学附属病院 精神神経科 高橋卓巳